



本校は、2009年に西日本初の国際バカロレア（IB）DP認定を受けた一条校で、生徒はグローバル社会のリーダーを目指し、学内外で様々な活動に取り組みます。

グローバル未来塾inひろしま フィリピン研修へ3名参加

2018年度のグローバル未来塾inひろしまの活動に、本校から3名の生徒(高2浅沼くん・應原さん・高1山下さん)が選抜されました。夏休みから始まった様々な国内研修による事前学習と、学校で身に付けた英語力を更に高める訓練を行っています。今回はフィリピンのマニラ近郊での海外研修を紹介します。ここでは、普段は入ることのできない在フィリピン日本大使館やアジア開発銀行などを見学したり、フィリピンの最難関校であるフィリピンサイエンスハイスクール（PSHS）の生徒と交流をしたりしました。PSHSの生徒は、IELTSで8.0をマークするハイレベルな英語力を持つ方や、SATでたやすく高得点をたたき出す方が集まったエリート集団で、日本の高校生たちは、彼らの優秀さにただただ圧倒されたようです。また、今年から加わったプログラムで「スラム街での家庭訪問」も体験するなど、複数の視点から現地へのアプローチを経験したようです。



写真中央下が浅沼くん



PSHSの生徒たちと



AIG高校生外交官プログラム(HSD)に選抜されアメリカへ

今回選抜された高2の地主くん（左から2人目）。下記のような活動が評価され、彼は、HSD U.S. 2018 Mr. Japanという称号をもらうことができました。



《AIG高校生外交官プログラム(HSD)とは?》

「高校生外交官」として日米高校生がさまざまな交流を通し、異文化を学び、将来の国際的リーダーを目指します。参加費（滞在費、食費、授業料等）は、AIG損害保険株式会社およびフリーマン財団からの協賛金・寄付金で賄われます。全国から1500名を超える応募がある中で、40名の渡米プログラム参加者、20名の日本プログラム参加者が選抜されます。

左の写真は、彼が中心となって立ち上げたイベントである「移民・難民問題を考えるワークショップ」をプリンストン大学で行ったときのものです。



ワシントン D.C., NYの要所をめぐり、政治・経済・歴史・文化について、多角的な視点からアメリカへの理解を深めました。国務省、国防総省、国会議事堂、IMF、国際連合本部、NY証券取引所などを訪れ、有識者とのディスカッションを行いました。ホームステイでは、日常生活を体験し、ミクロのアメリカに触れました。エクスチェンジという企画では、日米の高校生がルームメイトペアを組み、10日間の共同生活を行いました。人を通して本当のアメリカ、本当の自分自身を知る貴重な10日間だったようです。

NY国連本部前

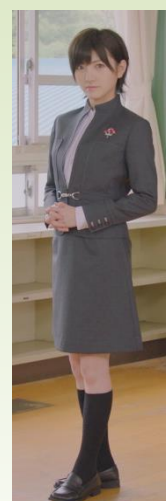


Brooklyn Bridgeにて



STU48の2枚目シングル特典映像で本校女子制服も登場

瀬戸内7県を拠点に活動するSTU48が2月13日に発売する2枚目シングルの特典映像の中で、多くの地元高校の制服が紹介される中本校の制服も登場します。着用されているのは、キャプテンでAKB48兼任の岡田奈々さんです。右の写真は彼女から届いた直筆のお手紙とメンバーからのサイン色紙です。



STU48
岡田奈々さん

WSC続報@イエール大学 決勝大会

World Scholar's Cup (WSC) は、現在世界50カ国以上の国で国内大会が開かれており、世界中で2万人近い学生が英語を使って総合的な教養を競う大会です。昨年行われた九州ラウンドで総合優勝した本校の高2の3名(雑賀くん・真田くん・菅くん)は、クアラルンプールでの世界大会を経て、米国イエール大学で行われた決勝大会に出場しました。



アルパカのぬいぐるみを抱っこして他の参加者と記念撮影



呉市の国際交流事業で韓国・昌原市へ派遣



アートストリートでの写真
(右下が下采さん)



釜山空港での記念写真(上)



高2の下采さんが、昨年の夏休み中、交換学生として約1週間、韓国の昌原市に滞在し、現地の高校生と交流を図りました。日本からは5名の高校生が参加し、ホームステイ先の韓国の高校生と活動を共にしました。今年の夏には、今度は韓国から高校生が日本を訪れて、日本の高校生たちがおもてなしをする予定になっています。この交流事業は呉市と昌原市が主催しているもので、平日は昌原市役所の方に付き添ってもらい10人で韓国の文化体験をさせていただきました。韓国の伝統的な衣装や家屋、食べ物、昌原市で有名な海洋公園やアートストリートに行きました。

中学3年 林瑞月くんが広島県代表として全国大会へ出場

本校の中学バレーボール部の林瑞月くんが、先日大阪府中央体育館で行われた第32回全国都道府県対抗中学大会に広島県代表として出場しました。グループ戦で香川県・長崎県と対戦しましたが、惜しくも決勝リーグにコマを進めることはできませんでした。(長崎はその後準優勝)結果は、納得のいくものではなかったようですが、これまで感じたことのない緊張感の中、刺激的な体験をすることができたようです。

開会式では広島県の旗手を務めました。



《林くんのコメント》

人生で一番バレーと向き合った時間でした。そして、勝負の厳しさを肌で感じました。選手の保護者の方々には、遠征の送り迎えなど最後までサポートしていただき感謝の思いしかありません。この経験を今度はAICJのクラブ活動の中で活かしていきたいと思います。



広島県代表のメンバー(中央の4番が林くん)県内の中学から精鋭たちが選抜され、練習を重ねてきました。

